

6-3 法面草押え版 グラスカル 意匠登録第1144161号



メンテナンスフリーの草刈り対策が要望されているなか、道路法面に設置することにより、草刈りの環境改善を目的とした法面草押え版です。

特長

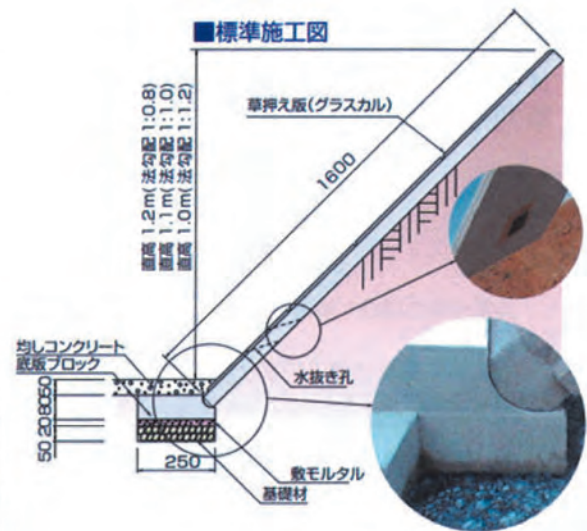
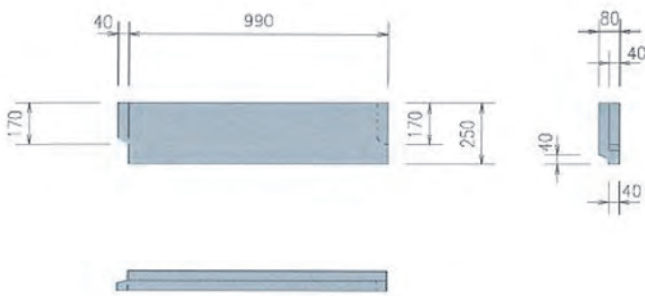
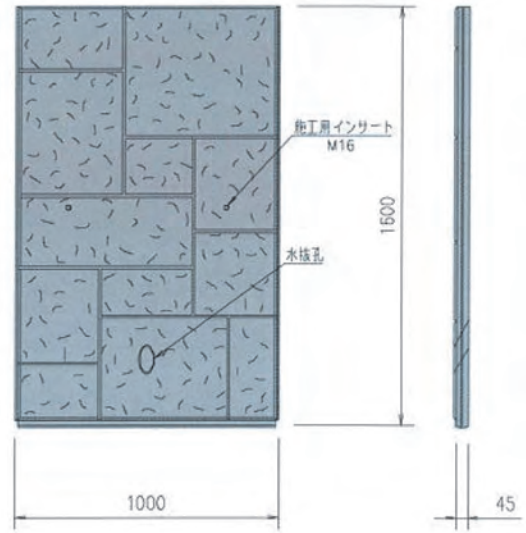
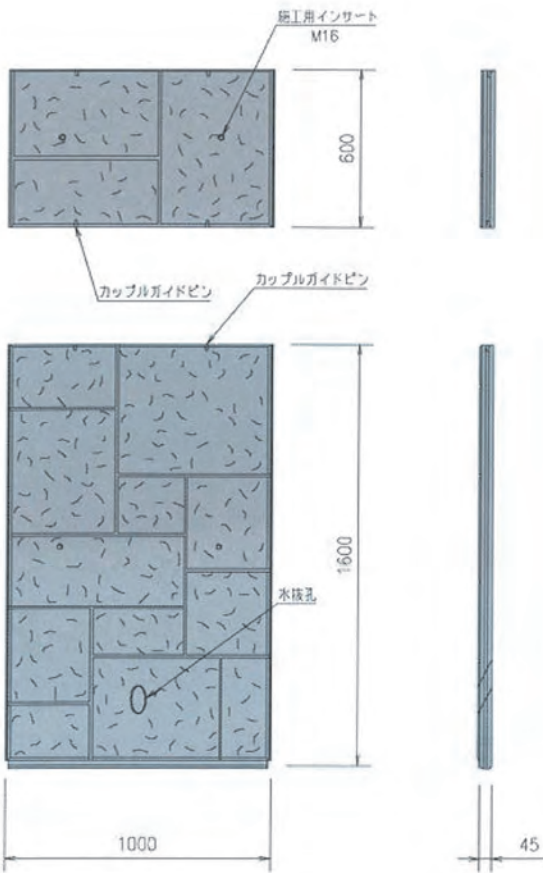
- ①メンテナンスフリー
メンテナンスフリーの対策として歩道及び車道部に設置し、除草作業の問題を解消します。
- ②安全性
雑草が車両の視線誘導の障害となることを防ぎ、歩行者通行の障害も防ぎます。
- ③景観性
製品表面が景観的に配慮した石肌模様でデザインしており、周囲の環境と調和します。
- ④防災性
雑草へのタバコの投げ捨てなどによる火災の発生を防止します。
- ⑤施工性
法面草押え版本体と底版ブロックの接合面を曲面加工にしており法面勾配に対して施工がフレキシブルに対応できます。
- ⑥加工が容易
コンクリートカッターによる現場での加工が容易です。



▲グラスカルの石肌模様の表面拡大写真

6-3 法面草押え版 グラスカル

形状・寸法



品名	参考重量 (kg)
本体パネル	192
上部連結パネル	72
底版ブロック	43

河川・道路積

河川張

河川根固め

擁壁

カルバート

道路・一般

水路

その他

施工工程

①基礎工及び法面整形

施工計画に合せ、床掘・基面整正・法面整形を行ってください。製品据付作業性は、法面整形の仕上がり状態に影響されますので、法面整形は正確に行ってください。



③本体パネル据付 (1)

本体パネルは M16 アイボルト (首下 30) 2ヶ所取付て吊り上げます。釣り上げた際、製品が約 40° 傾斜しますので安全に留意し、ゆっくり吊り上げてください。

※吊り上げ時に製品下には入らないでください。



④均しコンクリート打設

製品据付後、底版ブロック上部に厚さ 5cm で均しコンクリートを打設し、表面仕上げを行ってください。

目地材は製品本体パネルの目地位置に合わせ、10m に 1カ所設置してください。



②底版ブロック据付

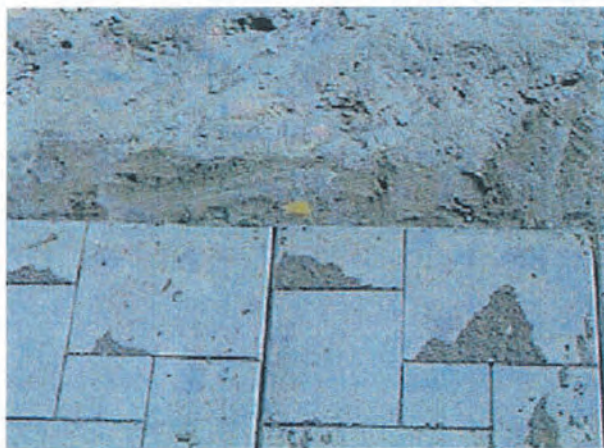
基礎砕石工はクラッシャーラン C40～0 にて、厚さ 5cm に仕上げ敷モルタルはセメント 1、砂 3 の割合で厚さ 2cm に仕上げてください。

底版ブロックの中央部の M16 インサートに M16 アイボルト (首下 30) を取り付けて施工してください。底版ブロックのレベル調整を正確に敷設することにより、本体パネルの敷設が容易になります。



③本体パネル据付 (2)

切土面と製品パネル裏面に隙間が生じた場合、裏込め砂を充填してください。



⑤製品連結

本体パネルの左右連結は、くさび目地になっている部分にセメント 1、砂 2 の割合の目地モルタルを詰めて、表面は平滑になるようコテ仕上げを行ってください。この際、製品をモルタルで出来るだけ汚さないようにしてください。

